

ため池ハザードマップ 高当池

【浸水想定区域】

このハザードマップは、大雨や地震により異常な状態におかれ、ため池の堤体が決壊した場合を想定し、浸水する可能性がある区域を記載しています。

この地図の浸水区域は、満水の水が溜まっている、ため池の堤体が決壊した場合の最大浸水深を表示しています。浸水想定区域を把握し、ため池の異常を発見した場合や市から避難勧告等が出されるなど、ため池による災害のおそれがあるとわかった場合には、速やかに避難してください。

なお、浸水想定区域は、実際の浸水区域と異なる場合がありますので、注意してください。

平成27年3月作成

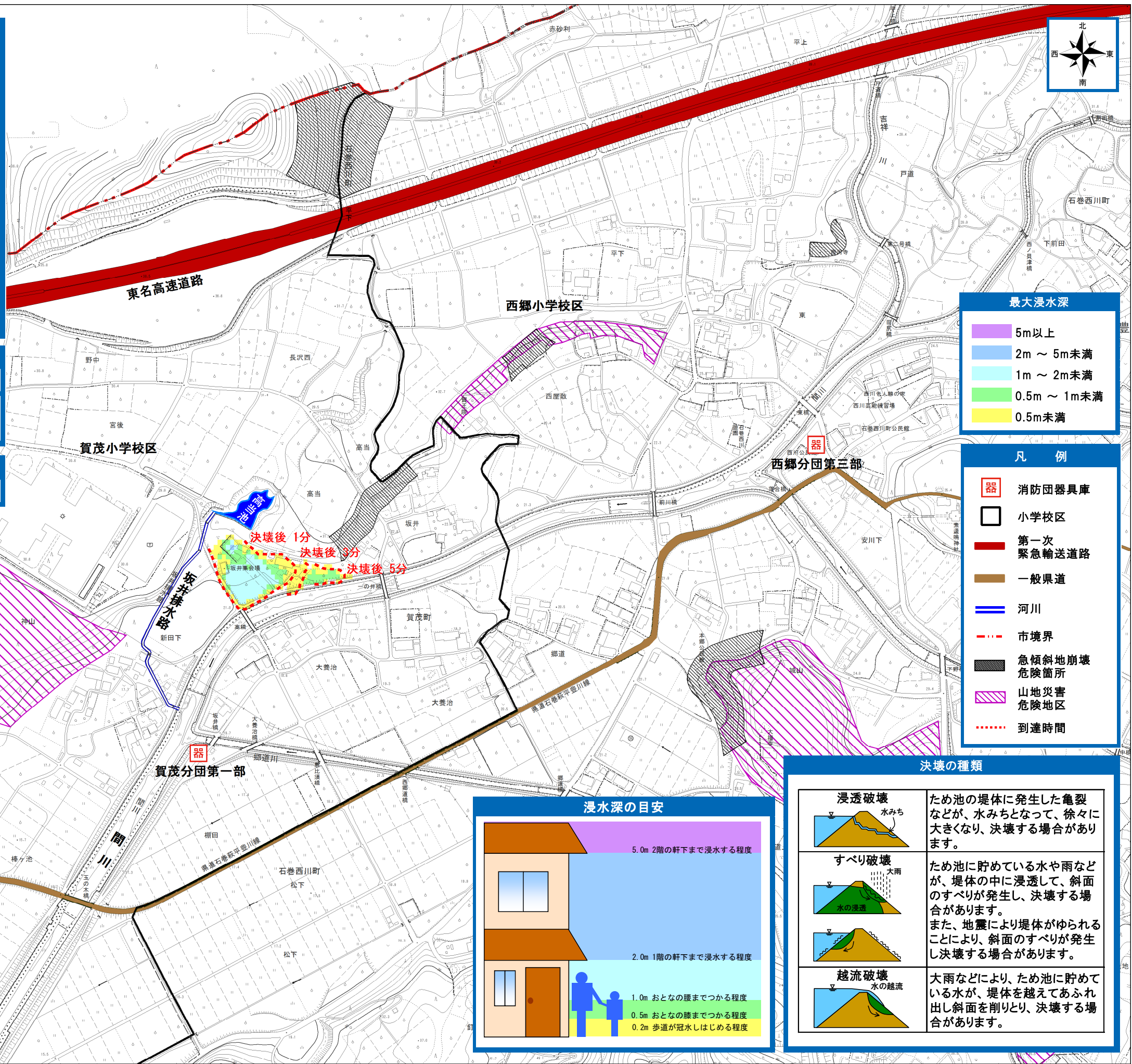
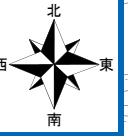
非常時緊急連絡先

救助等⇒消防への通報 119

災害の通報、自主避難する際は
⇒豊橋市災害対策本部 (0532) 51-2055

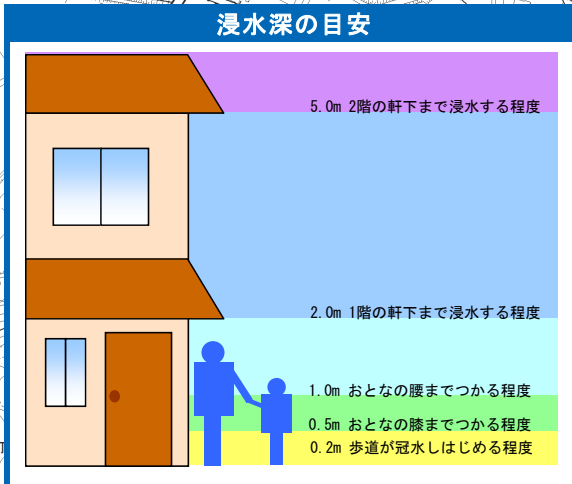
ため池管理に関する連絡先

豊橋市農地整備課 (0532) 51-2495



最大浸水深	
5m以上	(Purple)
2m ~ 5m未満	(Blue)
1m ~ 2m未満	(Cyan)
0.5m ~ 1m未満	(Green)
0.5m未満	(Yellow)

凡 例	
	消防団器具庫
	小学校区
	第一次緊急輸送道路
	一般県道
	河川
	市境界
	急傾斜地崩壊危険箇所
	山地災害危険地区
	到達時間



決壊の種類

	ため池の堤体に発生した亀裂などが、水みちとなって、徐々に大きくなり、決壊する場合があります。
	ため池に貯めている水や雨などが、堤体の中に浸透して、斜面のすべりが発生し、決壊する場合があります。また、地震により堤体がゆらることにより、斜面のすべりが発生し決壊する場合があります。
	大雨などにより、ため池に貯めている水が、堤体を越えてあふれ出し斜面を削りとり、決壊する場合があります。

